

学校長挨拶

足立区立加平小学校

校長 倉島 敬和



本校は、創立58年目を迎える学校です。平成26年4月に西加平町から六町の新校舎へと移転して10年目となります。

本年度も保護者の皆様、地域の皆様のご協力のもと、コロナ禍以降の世の中において、子供たちの教育活動が一層充実し、本校が掲げる教育目標が達成できるよう、加平小学校の歴史と伝統を引継ぎながら持続可能な加平小の学校運営に努めてまいります。そのために以下のキャッチフレーズを掲げ、子供たちを育てまいります。

■本校の教育目標

○思いやりのある子 ○よく考える子 ○たくましい子

■キャッチフレーズ

『笑顔輝く加平小学校（みんなが仲のよい学級・学年・学校）』

次代を担う全ての子供に「学ぶ事が楽しい」「友達との関わりが楽しい」「学校が楽しい」と実感させる教育を実現させるため、加平小学校は、二つの学びの場(通常学級・ひまわり教室)において、教職員が「チーム加平」として一丸となって、以下のような加平小学校を実現します。

(1) 子供が学びたくなる、明るく楽しい学校

(2) 保護者や地域の方が通わせたい学校

(3) 教職員が協働し、充実感と誇りのもてる学校

子供の教育は学校だけでは成り立ちません。家庭だけでも成り立ちません。だからこそ学校と家庭や地域と連携し、次世代を担う子供たちを共に育てなければなりません。

例えば加平小学校には、「み・そ・あ・じ」の取組があります。「み」は身支度、「あ」は挨拶、「そ」は掃除、「じ」は「時間」に関わる様々な取組を、年間を通して実施することで、望ましい人間関係や基本的な生活習慣等を育てています。学校教育で学んだ生活指導上のこと(例えば、交通ルール、地域での過ごし方、遊び方、情報モラル、自転車の乗り方など)が適切に実践できれば理想です。

しかし、子供たちの日常生活は、学校生活だけではありません。学校生活以上に校外での生活、家庭での生活もあります。現実には、学校教育だけでは、子供たちの健全育成や望ましい人間関係は育むことはできません。

そこで、御家庭にお願いしたいことは、家庭の約束事をきちんと守ることができるよう「躰」をして頂きたいということです。家庭で躰けられているお子さんは、学校でも約束事を守ることができます。

結びに、地域の皆様には、「開かれた学校づくり協議会」を中心に、地域全体で地域の宝である子供たちの安全と健全育成に向けた取り組みをしていただいています。

こうした学校・家庭・地域の連携や協働による子供たちへの指導・支援が、「知・徳・体のバランスのとれた人間づくり」には欠かせません。

ここに加平小学校の教育活動全般に関わる諸々の考え方やお願い事などを「加平小の教育」(学校ホームページ[学校経営](#)のコーナー)にデータをアップしてあります。保護者の皆様や地域の皆様にご覧いただきたい内容となっておりますので、お手元に置いていただければ幸いです。

本校教職員一同は、「笑顔輝く加平小学校」を合言葉に、一丸となって子供たちのための教育活動を推進してまいります。保護者の皆様のご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。